松山高校同窓会川越部会ニュース

第11号

追悼・平野智弘さん

会長　渡辺　圭一

去る七月二日、前副会長の平野智弘さん（高三回卒）が他界された。享年八十歳。墓地は南大塚の西福寺にある。私は同期生、また、この六年余、活動をともにした友人として愛惜の念、寂寥感を禁じえない。

特に起稿したのは、平野さんが部会設立の初会合以来、部会の発展の中心として尽力された功績を顕彰し、感謝の念を捧げたいためである。

平成十九年の初頭、本部の要請による会合の後、平野さんから電話があった。「この度、松高同窓会川越部会を創ることになった。ついては、君に代表になってもらいたい」とのこと。高校卒業から約五十六年、彼の若い頃の顔と声がとっさに脳裏にひらめいた。クラスは異なるものの、われわれの世代は、旧制中学、併設中学、新制高校と六年間を過ごした仲間である。高齢ゆえに逡巡したが、押し問答の挙げ句、部会を立ち上げるために協力することになった。まず、川越部会設立準備会を設け、関連する諸用務の処理に当たった。仮設の役員会は、三月以降の約一年間に十二回に及び、誠実、几帳面な彼は熱心に会務を支えてくれた。

設立総会は、平成二十年四月二十七日（日）。会員数は六十七名。「小さく生んで大きく育てる」を基本合意とした。幸い、優れた能力をもった多才な会員が多く、ゴルフ、カラオケの親睦倶楽部が生まれた。ところで、平野さんの高校時代の記憶であるが、彼は野球部、私は籠球部に属し、部活を大いに楽しんだ。高二の全校マラソンでは、最後まで競り合い、二、三位に入った。そのため、二人は陸上部からの要請で、中山道を走る県駅伝に参加することになった。寒い正月の合宿の粗末な食事で、空きっ腹を抱えて走るのは辛かった。同じ釜の飯を食べた仲である。もっとも、実力は彼が上回り、温和な容貌に似ず、心中に負けん気、気力を秘め、黙々と走り続けた。運動能力も抜群だった。

さらに、生涯における趣味は多彩。卓球、ゴルフなど、なかでも、書道、油絵の作品は専門的なレベルに達し、氷川神社でお札書きを頼まれ、油絵（風景）は作品展に入賞する腕前で、文武の才能を兼ね備えていた。

行事はもとより、ゴルフ部、カラオケ部、遊歩部にも常に参加された。この間まで、カラオケで歌っていた姿を思い出すことしきりである。

意を尽くせないが、平野さんの生前を偲び、ご冥福を切にお祈りする。

残暑お見舞い申し上げます

暑かった今年の夏も、立秋を過ぎて、朝夕はやや涼しさが感じられる季節となりました。とは言ってもまだまだ残暑は厳しいようです。

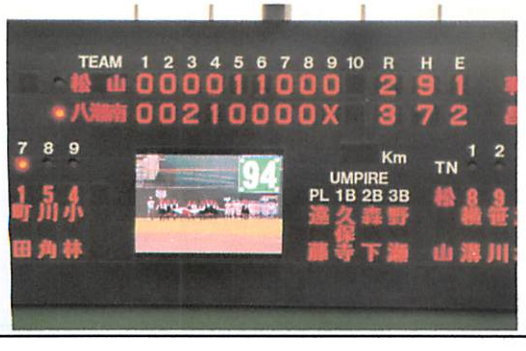
くれぐれもご自愛いただき元気にお過ごしくださいますようご祈念申し上げます。

◎　夏の高校野球応援

平成二十四年七月十四日（土）、未明まで降っていた雨も上がり真夏日となった中、県営大宮公園球場で行われた夏の高校野球県大会の母校の初戦の応援に、川越部会から十名の会員が参加して、ネット裏の最前列の席に陣取り、松高球児のプレーに熱い声援を送った。

今年、母校はDシード校となり、前評判も高く二回戦からの出場となり、初戦の相手八潮南高校には勝利できると誰もが確信していた。母校は、一回表ワンナウト満塁の好機をダブルプレーで逸すると、その後、選手に硬さが見られ、攻守で凡ミスも出て、相手校に三点先取される厳しい戦いとなった。それでも、中盤から終盤にかけて、押し気味の戦いとなり、一点差まで追い上げ、九回にはツーアウト二、三塁と最後まで粘ったが、打者が三振してゲームセットとなった。ヒット数では、相手校を上回っていたが、後一本が出ずまさかの初戦敗退となった。

今年の夏は終わったというのが参加者の感想だった。



◎ 川越部会設立五周年記念事業の実施

川越部会が設立してお陰さまで五周年を迎えることができました。これを記念して次の事業を計画しました。

① 鎌倉バスハイクの実施

本年度の事業計画である「鎌倉散策会」をバスハイクに変更して実施するものです。

これにより、川越から電車の乗換がなく鎌倉に行くことができ、往復の車内でも懇親を深めることができますので、奮ってご参加ください。

なお、申込人数が少ない場合は、当初の計画通りに鎌倉散策会として実施する予定です。

日　時　平成二十四年十一月二十日（火）
募集人数　二十八名
参加費　五〇〇〇円（昼食代、諸雑費含む）
申込その他詳細については、九月三十日までに、次にご連絡ください。
連絡先

② 親善ゴルフ大会の開催

ゴルフ部が主体となり、親善ゴルフ大会を開催することとしました。

この大会は、ゴルフ部加入の有無に関係なく、会員全員を対象に実施しますので、是非、ご参加ください。

日　時　平成二十四年十一月十三日（火）
場　所　吉見ゴルフ場
募集人数　二十名
参加費　プレー代八〇〇〇円＋懇親会費
申込その他詳細については、九月十五日までに、次にご連絡ください。
連絡先

◎ 親睦倶楽部の活動

○ ＭＨＣＫゴルフ部

平成二十四年春季ゴルフコンペが、五月二十五日に吉見ゴルフ場で部員八名が参加して開催された。

成績は、ベスグロ、ドラコン、ニヤピンの各賞は常連の大野貞二氏だったが、新加入で初参加の岡田久夫氏が並み居る強豪を押さえ初優勝した。

○ ＭＨＣＫカラオケ部

カラオケ部部長としてご活躍いただいた平野智弘氏がご逝去されたことに伴い、大島正敏氏が新部長に推挙された。

8月6日、12：00～15：00、ラ・ボアラクテにおいて、部員14名が参加し、暑気払いを兼ねた月例会を開催し、練習成果を発表し合った。

◎ 同好会会員募集

川越部会に、新たに次の同好会を発足する予定です。関心ある方は、是非、各同好会連絡先までご連絡ください。

○ オーディオ同好会

オーディオを趣味としている方、或いは興味のある方は、是非ご一報ください。定例的に会合を持ち、知識と技量向上に努めませんか？

連絡先

○ ミニエッセイ同好会

思い出、日々の出来事、日頃考えていること等々を、自分の考えで短い文章にして表現してみませんか？文書力の向上、ボケ防止に役立ちます。

連絡先

◎ 訃報

①会員の林　敏夫氏（旧中十二回卒）は、三月十九日にご逝去されました。哀悼の意を表し、謹んでお悔やみ申し上げます。

②顧問（前副会長）の平野智弘氏（高3卒）は、七月二日にご逝去されました。当部会に対する生前のご功績に感謝し、謹んでお悔やみ申し上げます。

親睦サークルの照会・申込、「投稿コーナー」への投稿先は、後記にお願いします。

投稿は俳句、短歌、ミニエッセイ、何でもＯＫです。

〒三五〇－

松山高校同窓会川越部会事務局宛

TEL